

ふれあい座談会 「遠野昔話をきく」



『遠野昔話をきく(松園地区ふれあい交流会)～暖炉の家にて』

字
文

広 報



社会福祉法人 育心会

- 軽費老人ホームB型松園ハイツ
- 特別養護老人ホーム 第二松園ハイツ
- 第二松園ハイツデイサービスセンター
- 第二松園ハイツヘルパーステーション
- 第二松園ハイツ介護支援センター
- 第二松園ハイツ指定居宅介護支援事業所
- 育心会福祉交流館「暖炉の家」

地域が人を支える

だいぶ前のことになるが、山田洋次監督の映画「息子」が上映された。三国連太郎ふんする岩手の田舎に住む父親が妻を亡くし、東京下町のアパートで暮らす長男夫婦を訪れる。父親は、六畳間に引きこもり、テレビを見るしかない現実と向かい合うこととなる。息子は、父親の今後を心配し、このまま一緒に暮らそうと説得するものの、それを振り切って岩手の雪深い我が家に戻る、というシーンが印象的だった。

今、地域では、このような出来事は珍しくない。この先一人になつたらどうして暮らせばいいか。核家族化が進み、老いを迎えたとき、誰もが他人事ではなくなる。子どもの家族と同居することは理想のようにも思えても、実際に暮らしてみると思わぬ食い違いも出てくる。

この松園地域でも、住み慣れた我が家を手放し、親しい近隣や友人とも別れを告げて、他の地域に引越しする人たちも多いと聞く。

一人暮らしになつても安心して住み続けられる地域社会。松園では、町内会や民生委員が主体となって、福祉の町づくり活動を始めている。当法人でも、配食や買物支援などを通じて、この取り組みに合流することを決めた。

(施設長 高橋 勝彦)

No.50

平成23年2月1日発行

発行●育心会 広報委員会

住所／盛岡市西松園二丁目5番1号

電話 019-661-6266

FAX 019-661-6260

E-mail matuzono-heights@ikushinkai.jp

http://www.ikushinkai.jp/



上への挑戦！

食事編



●調査対象・期間

軽費部門——対象 8名 8月	特養部門——対象10名 9月
デイ部門——対象15名 9月	配食部門——対象 4名 10月

●調査方法

- ・調査を意識しないフレンドリーな会話から聞きとる対面方式。
- ・配食については、お宅に上がってお話をうかがうため、事前に訪問の目的をお知らせしました。

●調査結果（抜粋）

【軽費老人ホーム－松園ハイツ】

○給食は口に合いますか？

*口に合うor合わないについては、1／2に分かれた。



○このような物を食べたいという希望はありますか？

・お刺身・・・2名 　・ラーメン・・・3名

○味付けはどうですか？

・薄味だがこれで良い。丁度良い。・・・6名



○味噌汁はおいしいですか？

・おいしい。・・・7名 　・日によって味が違う気がする。・・・1名

○お食事で困っていることはありませんか？

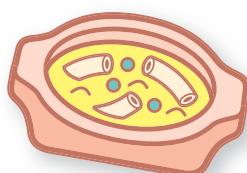
・煮物の材料が細かすぎて、何を食べているか分からない。

・ご飯の盛り方が雑なときがある。量も違うときがある。

【特別養護老人ホーム－第三松園ハイツ】

○食事の形態について

・歯の調子が悪いので、やわらかい物が食べたいです。



○献立等について

・味付けはちょうど良いです。 　・薄味に感じます。

・自分は好き嫌いが多く困っている。体の健康のことよりも好き嫌いを優先してしまう。

・洋食メニューが少ないように感じる。



○食事環境について

・高さ調整ができるテーブルにしてもらって、とても食べ易い環境です。

・自分は片麻痺があるが、片手でも使いやすい食器になっていて嬉しい。

・選択食で選んだものを忘れてしまうことがあるので、表示など良い方法はないか？

○その他、ご要望など

・以前は毎晩ビールを飲んでいたので、なにかのときは飲みたい。



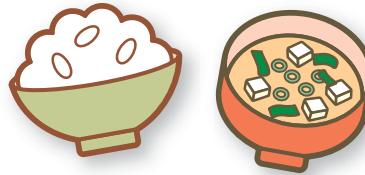
特集

サービス向

【デイサービス】

○味付け等について

- ・薄味で健康的。味付けは丁度良いです。
- ・煮物の味がしまっていておいしい。
- ・私は血圧が高いが、食事制限をしっかりしてくれるので助かっている。
- ・ハイツの食事は口に合う。好物のそばが出るのが楽しみです。



○献立等について

- ・親子丼など具が少なめでさみしいときがある。
- ・ご飯の量が多いと感じるときがある。



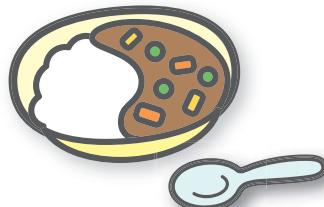
○食事環境について

- ・食器をうまく口に運べない。なにか良い方法はないだろうか。
- ・ブドウなど転がり易いデザートを器から落としてしまう。

【配食サービス】

○配達される食事は口に合いますか？

- ・味付けは口に合います。・・・2名
- ・割りと薄味ですね。・・・2名
- ・材料が細かすぎて、何を食べているか分らない。



○食事の量はどうですか？

- ・少し多い気がする。
- ・私は病気がありますが、カロリーのコントロールなどしっかりしてもらって助かっています。

○弁当食器は使い難くないですか？配達される食事は冷めていませんか？

- ・使いやすいです。・・・3名
- ・充分温かいです。・・・3名



○食べたい料理など希望はありませんか？

- ・夕食のみ取っているが、揚げ物やカレーライスも食べたい。

○その他、ご要望など

- ・リンゴ、梨はスライスして欲しい。
- ・いろいろ言つたが、良く頑張っていると思う。

<まとめ>

それぞれ、ご利用中のサービスによってご要望にも違いがあると感じました。また、各事業所によって、在宅でお暮らしになっている方や、施設入所されている方で、介護度の違いや身体機能のレベルも大きく差があるため、特色に合わせたきめ細やかな対応が求められることがわかりました。今回の調査でご要望として挙がったことのほとんどは、完全とは行かないまでも対応がすすんでいます。

ある利用者様から、調査後に「話したたらすぐにやってもらった！」とのお声をいただきました。これはまだ対応する前でしたが、要望を話したことにより気持ちが満足されたのではないかと思います。聴くことの大しさをあらためて感じました。

栄養指導課長 立柳 学

域と連携、協働の輪



松園地区 見守りネットワークシステム

当会の基本理念に「地域への感謝を忘れず、地域と共に歩み続けます」と地域福祉の推進を掲げてあります。

早速、12月13日、福祉交流館「暖炉の家」にて、松園地区自治協議会様、民生児童協議会様と当会が説明会に参加しました。松園地区も少子高齢化が進んでおり、住み慣れた場所で安心して暮らせる地域を目指し、住民の皆様と一緒に協働し進めていきたいと思います。

岩手県立大学（地域連携本部副本部長、社会福祉学部小川晃子教授）が情報通信を使った「システム」を開発し、お一人暮らしの方の安否確認に加え、日常生活に密着した支援のシステム化を目指している研究をしています。盛岡市では松園地区と桜城地区が対象。



第2回 ハイツあったか介護の日

11月11日は「いい日、いい日、介護の日」
今年は、「排泄」がテーマ。在宅で介護されているご家族様と地域で活動されている民生委員様32名が参加されました。

専門家による講義と、福祉用具を実際に見て触れての体験や失禁予防体操を行った後、デイ・配食で提供している食事を試食して頂きました。参加者同士、和やかにより交流の機会となりました。

福祉用具・排泄ケア用品
多種類多機能になったポータブルトイレ。環境や身体の状態に合わせて選定。介護保険を活用して1割で購入。

●パット、紙パンツなどケア用品を体のサイズや失禁の状態に合わせて選択。パットの重ねすぎは、尿漏れや肌トラブル、歩行の妨げになります。

ヘルパーからの報告

●紙オムツのゴミ出しの際の工夫や、利用者のデータ分析から排泄障害の原因についての報告。

特別養護老人ホームからの報告

●入居者個々に応じた排泄の自立を目指した結果、紙おむつ排泄が今はトイレ排泄に。便秘解消、行動範囲も拡大しました。



ヘルパー・特養介護現場から報告



福祉用具の紹介・選び方(株)サンメディカル



排泄障害「備えあれば憂いなし」ユニチャーム(株)



広がっています。地

松園地区ふれあい座談会

「遠野昔話を聞く」

12月4日、福祉交流館「暖炉の家」にて松園地区ふれあい座談会「遠野昔話を聞く」会が開催され、松園地区の皆様と軽費老人ホームの入所者64名が参加されました。

遠野昔話の語り手は「じろり火の会」の内田様と小松様。お二人で交互に「マヨイガ」「セヤミの話」「キジ娘の話」など14話を遠野独特の語り口調で話して下さいました。聞いていると、素朴で懐かしく、不思議な物語の世界に引き込まれていくようでした。昼食会の後は、語り部のお二人を囲んで和気藹々と記念写真をとり、忘れられない、とても楽しいひとときとなりました。



松園地区自治協議会様企画。64名様がご参加



第3回 ちゃんこ鍋交流会



1月23日、福祉交流館「暖炉の家」にて「第3回ちゃんこ鍋交流会」を開催いたしました。地域の配食サービス利用者と軽費老人ホーム給食利用者43名と民生委員様37名が参加されました。

今回も地域の民生児童委員協議会様との協働企画で、閉じこもりになりがちな冬の季節に皆様に集まつていただき、福引きや、卯年の方へ「ちゃんこ鍋太五郎」のご主人からのプレゼント、そして大相撲おもしろ裏話を聞きながら、ちゃんこ鍋を囲んでの交流を楽しみました。



参加者様の声

民生委員のA様

楽しい企画でした。まだ来たことの無い方も、このひと時に参加されると喜ばれることでしょうね。

配食サービス利用のB様

楽しかったです。ちゃんこ鍋をお腹いっぱい食べて、元気に冬を乗り越せそうです。

近年まれにみる豪雪



季節の様子



新春の集い 23年



軽費老人ホーム入居1年目

「こんな、すばらしい新年会とは思いませんでした。楽しかった！」



軽費老人ホーム女性(91歳)

「去年より、豪華な新年会だった。職員の着物姿もよかったです。毎年、楽しませてくれるのでうれしい。」

特別養護老人ホーム(74歳)

「今年も安代さんの唄が聞けて嬉しかった。」

育心会 たくみ 職員シリーズ その3 ボクにまがせて！



暖炉の達人

ケアマネージャーの熊谷教久さんは、「暖炉の薪くべ」の達人です。暖炉の家は、3度目の冬を迎えています。最初の頃は、暖炉がいうことをきかないため、うまく薪が燃えませんでした。今では、冬の準備の薪割から暖炉と仲良くお付き合いし、暖炉の家を暖めています。



欧洲施設研修報告～老人福祉コース：スイス・ドイツ～



ジュネーブ高齢者施設

～「今年度から海外研修が始まりました！」～



福利厚生センター・ソウェルクラブ海外研修事業への応募で、老人福祉コースの研修参加が決まり、2010年10月16日から10月23日の日程でジュネーブ（スイス）・ミュンヘン（ドイツ）の2都市をまわりました。それぞれの都市で2ヶ所の高齢者の福祉施設を見学し、市民の暮らしや地域環境の視察を行いました。

年の功で第一号として、成田からフランクフルトの空のたびに出発したのは、2010年10月16日でした。



～入所期間は2年から3年～

ある施設では、「入所期間は2年から3年で、入居者の平均年齢は86歳です。」「ここは、今は皆さんをお招きした会議室ですが、以前は入所している皆さんのプールでした。利用がなくなったので会議室に作り変えました。」と説明がありました。

また、ある部屋を訪問した時に、「一日で何が一番楽しいですか。」ときいてみました。「プログラムがいろいろあって退屈しない。」「ファッションショー・クレープパーティー・誕生日においしいケーキもあった。」「ロトもおもしろい。」「演劇にも行くし市場にも行くし……。」生活する時間は限りがあっても、人生最後の時間をメリハリある暮らしを大事にしているように感じました。

一人でミュンヘンの晩秋の街を散策しながら「同じことを目指している人たちと出会えた。」と、育心会の人々が懐かしく早く帰りたくなりました。



プールだった会議室

軽費老人ホーム・松園ハイツ生活相談課長 中安福子

Information

地域密着型ミニ特養／育心会に決まりました

- 場所／北松園4丁目1-3
- 種別／特養29床（ユニット）・短期入所11床（ユニット）
- 開設／平成24年3月

盛岡市が計画する「地域密着型特養」整備について、昨年12月、当法人の申請が採択されました。これに合わせて短期入所施設も完備します。

建設予定地は、盛岡市が所有するコミュニティ施設用地（2,848m²）。長期有償で借入することになっており、和風をイメージした鉄筋コンクリート2階建となります。

地域密着型特養は平成18年度に創設され、要介護高齢者が住みなれた地域で生活が送れるよう、地域との密接なつながりを大切にしています。入所希望者の申込受付は、9月以降を予定しています。



春待ちわびて



つなぐ、つながる、ハイツホームページ
<http://www.ikushinkai.jp/index.html>



このQRコードをケータイで読ませてね!
スタッフブログにジャンプ!!



あとがき

今冬はまれに見る豪雪に、ご苦労された方も多いことだと思います。

雪と共に暮らし、どう厳冬を乗り越えるか、それぞれ地域性があるようですが、春待ちわびる気持ちは皆同じです。

厳冬の中で、付き合ってきたその雪とも、もう少しでお別れです。

寒さ苦手な私としては、オコタであたたかい鍋をつつき、春の便りを待ちたいものです。

（かく湯人）

ご寄贈・ボランティアのみなさま
ありがとうございます

（50音順 以下敬称略）

■ご寄付

*小笠原 サキエ
*西川 テル
*ユニチャーム（株）

■ご寄贈

*あかね福祉
*旭タクシー

*浅利 ゆき

*阿部 光子

*飯岡木材

*伊藤園

*伊藤 實男

*岩手銀行 松園支店

*永倉 喜典

*遠藤 ウメ子

*及川 ミドリ

*小原 孝一

*加藤 はるこ

*勝政

*（株）寿広

*（株）高設

*（株）高設 八重樫 琢哉

*（株）メルク 重石

*川村 エイ

*菊地 敏夫

*日下 千代

*熊谷工務店

*県総合建設業協同組合

*現代建築設計事務所

*県立大学 小川 晃子

*小林 信

*齊藤 幸子

*佐々木 寅男

*佐々木 チヨミ

*佐々木 幸子

*佐藤生花店

*佐藤 ユキ

*サンケアネット

*篠崎 富士江

*白石食品工業（株）

*菅原 東広

*菅原 滉

*寿司 又三郎

*住友生命新毘沙門支部

*高橋電機

*高橋 美代

*武田 節子

*田村 ミサオ

*辻川 敦子

*中井 康雄

*ファーマスクエア（株）

*藤田 セツ

*藤澤 茂

*藤嶋 サン子

*ホットエム

*眞鍋 慶子

*三浦 京子

*村上 勝郎

*盛岡信用金庫松園支店

*盛岡タクシー

*盛岡農業高等学校

*安田 勝紀（シルバー産業新聞）

*山本 栄光

*雪ノ浦 重松

*吉田 精吾

*吉本 勝廣

*ワタキューセイモア（株）

■福祉体験学習 介護体験

*盛岡農業高等学校

■ボランティア

*荒澤 咲子

*荒澤 徳代

*斎藤 征子

*畠山 美穂

*沼田 舞莉枝